

## 機械類貸与で開設できた小規模多機能介護サービス

### 支援を受けた背景

●平成19年に介護保険制度の一部が変更され、地域密着型の介護施設に「小規模多機能」サービスという道が開かれた。現時点では理想的な介護サービスだが、その実現には、新たな設備を用意しなければならなかった。

### 利用した支援制度

- 機械類貸与事業

### 取組の内容

介護福祉の世界は、事業として成立させるには様々な困難があります。低い介護保険制度の元では、やりたくてもやれない介護サービスばかりです。

平成19年に発表された「小規模多機能」という制度は、「通い」、「泊まり」、「訪問」という3つのサービスを、多角的に組み合わせて使えるようになる画期的な制度です。これまでひとつの選択肢しかなかった場合に比べて、突然の本人の様態の変化や家族の状況の変化などに、すぐに対応できる理想的な介護サービスです。

しかし、これまでデイサービスとケアマネージャーを中心としたサービスを提供してきた当社には、これに対応するための新たな設備投資の負担は重く、どうしたらいいのかわ解決が迫られていました。

そうした中、あきた企業活性化センターの支援制度を知り、さっそく申し込んだところ、空調、特殊ベッド、介助テーブルなどの物品類の貸与が実現しました。

### 取組の効果

平成19年3月に開所できました。介護用のベッドは、高さ調整ができる特殊なものです。介助テーブルも、車椅子で利用しても目線が高い位置にあるような特別仕様で、それらは金額的にも高価なものになります。しかも、今回の支援では、介助テーブルなどについては、人に優しい木製品を揃えることができました。利用者からも、肌に優しく、間違っても身体を打ち付けてもダメージの少ないテーブルは大変好評です。

現在、登録者数25名のところ18名と、ほぼ安定的な人数に達しています。

### 今後の展開

最近では、要介護高齢者の約80%が認知症と言われています。今後は、医療機関とも連携しながら、認知症の人でも安心して介護が受けられるような仕組みを研究しながら、「小規模多機能」の制度を利用して、地域密着型の「家」のような施設を点在させるという夢に向かっていきます。



## Information

有限会社 tobe



〒010-1637 秋田市新屋扇町7-34  
TEL:018-888-8177

### 会社概要

《特徴》既存の介護施設の流れ作業のようなあり方に疑問を感じ、理想的な地域介護を目指して、介護スタッフだった4人が設立しました。デイサービスとケアマネージャーが中心ですが、配食、「小規模多機能」も取り組んでいます。

■代表取締役/花澤富見子 ■設立/平成16年8月

営業品目/通所介護・居宅介護支援・小規模多機能居宅介護

Data